

中沢弁次郎 農業問題研究家・農民運動家。もっぱら理論的な分野で貢献。

なかざわべんじろう

大津事件・1891 = 埼玉県賀美郡丹荘村(児玉郡神川町)で、小作農兼菓子製造卸商の長男に生まれる。

日清戦争始・1894 = 3歳 :

7/7/国産化・1900 = 9歳 :

小学校高等科中退後、

日露戦争終・1905 = 14歳 :

家業を手伝いながら講義録で勉学に励む。

伊藤博文暗殺1909 = 18歳 :

明治天皇没・1912 = 21歳 : 上京し、

雑誌記者・読売新聞記者を経て、

民本主義・1916 = 25歳 : **{食糧評論}を主宰、**

本格政党内閣1918 = 27歳 :

2/27/対米条約・1919 = 28歳 : **内務省社会課長田子一民の紹介で、岐阜県輪中地帯の調査に入る。**

原敬首相暗殺1921 = 30歳 :

護憲三派圧勝1924 = 33歳 : 政治研究会に参加、中央委員になったが

治安維持法・1925 = 34歳 : 辞任、以後、右派社会民主主義の道を歩む。

円本時代始・1926 = 35歳 : **岐阜の中部農民組合長に就任、**

金融恐慌・1927 = 36歳 : **名古屋の労農民衆党委員長となり、第一回普通選挙に立候補、直後に党が解散し、日本大衆党に合流。**

共産党事件・1928 = 37歳 : ***全日本農民組合同盟(平野力三)・中部農民組合などが合同、全日本農民組合が結成されるや会長となり、**

世界恐慌・1929 = 38歳 : "清党"問題で日本大衆党を除名された後、

満州事変・1931 = 40歳 : ***日本農民組合総同盟(鈴木文治)と合同、日本農民組合が結成されるや第一線を退き、**

五一五事件・1932 = 41歳 : **大著「日本米価変動史」、**

国際連盟脱退1933 = 42歳 : **「蚕糸経済概論」、**

芥川直木賞始1935 = 44歳 : **「都市農村相関経済論」などを著わす。**

二二六事件・1936 = 45歳 : **愛国労働農民同志会結成、**

日中戦争始・1937 = 46歳 : 総務部長、ついで総務委員となり、

第二次大戦始1939 = 48歳 : **結成された愛国政治同志会にも関係、**

大政翼賛会・1940 = 49歳 : 食糧報国連盟常務理事となり、

日米開戦・1941 = 50歳 :

敗戦・1945 = 54歳 : **敗戦直後に、没した。**